



松溪中図書館だより

2019年5月
杉並区立松溪中学校
学校司書 新木

特集！ 運動会・陸上テーマの本展示中 & 新着図書紹介！

図書館からのお知らせ

★朝読書の返却強化期間

1年生 5月 21・22・23日
2年生 5月 24・27・28日
3年生 6月 5・6・7日

各学年期間中の一日、出張図書館を行います。朝読書の交換もできます。

大型連休が終わり、授業や部活動、運動会の練習、そして習い事や宿題と、「忙しくて時間がない」と思っている人も多いのでは。時系列にスケジュールを並べると忙殺されそうになりますが、今夢中になっているその瞬間に目を向けると楽しめるかもしれませんね。6月は「子ども読書月間」です。図書委員が楽しいイベントを企画し準備しています。図書館で、ホッと一息ついてください。

5月28日
図書委員が今年度1回目の督促状を配布します。

背ラベル
(本の住所です)

分類
について

分類
記号

今月のおすすめの本！

933
リ 『大地のランナー』
ジェームズリオードン／著
原田勝／訳 鈴木出版

アパルトヘイトが続いた南アフリカ共和国。理不尽な弾圧で両親と姉を失い、残った3兄弟もそれぞれ苦境に立たされています。

けれども武器や暴力でなく、走ることで立ち向かったサムは、オリンピックでこの国初の黒人金メダリストになります。これは、アトランタオリンピックのマラソンで金メダルを獲得した選手がモデルのフィクションですが、この本を通してつい最近まで黒人選手(特にアフリカの)が参加できなかった現実や、オリンピックに対するハングリー精神が伝わってきます。

これであなたも 図書館ツウ

第1次区分 類

- 0 総記
- 1 哲学
- 2 歴史
- 3 社会科学
- 4 自然科学
- 5 技術
- 6 産業
- 7 芸術
- 8 言語
- 9 文学

第2次区分 網

- 70 芸術.美術
- 71 彫刻
- 72 絵画.書道
- 73 版画
- 74 写真.印刷
- 75 工芸
- 76 音楽.舞踊
- 77 演劇.映画
- 78. スポーツ・体育
- 79 諸芸.娯楽

第3次区分 目

- 780 スポーツ.体育
- 781 体操.遊戯
- 782 陸上競技
- 783 球技
- 784 冬季競技
- 785 水上競技
- 786 戸外レクリエーション
- 787 釣魚.遊猟
- 788 相撲.拳闘.競馬
- 789 武術

782
本

『小・中学生のための 運動会で1位になる 速くなる走り方教室』

『6月のリレー』

伊沢 由美子／著

6月の中学体育祭。2年D組のクラス対抗リレーのメンバーは男子3人、女子2人の5人。各人の家庭事情と昨年のリベンジを背負い走ります。

『ランナー』
あさのあつこ／著
シリーズ最終巻
注文中！

『時速47メートルの疾走』

吉野 万理子 作／著

じゃんけん負け応援団長になった町平。体育祭でピリになり、逆立ちで校庭を一周することに。葛藤を抱えた中学生4人が、それぞれの視点で町平の逆立ちに関わっていく群像短編小説です。

もうすぐ運動会！



～進時代を築き上げろ～
(松溪中運動会スローガン)

※課題図書
貸出中

『サイドトラック』
D・H・アッシャー／著

『伝説のオリンピックランナー』
「ハーバースー」
呼吸が大切！

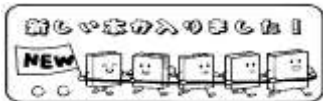
『あと少し もう少し』

瀬尾 まいこ／著

市野中学校3年の榊井は、陸上部の部長。学校対抗駅伝のメンバー集めに奔走します。頼りない新顧問と、寄せ集めのメンバーのもと、はたして県大会出場となるか。駅伝にかける6人のメンバーの最後の夏を一区ごとにみずみずしく描いています。

『夢を跳ぶ』 佐藤真海／著

早稲田大学チア一部で充実していた真海さんは、19歳のときに骨肉腫を発症し右足膝下を失います。そんなどん底を乗り越え、北京パラリンピックの走り幅跳び代表になるまでが語られた手記です。彼女の前向きな姿に感動し、パラリンピックを知るキッカケにもなります。



他にも、4月号で紹介した、中学生、高校生の
全国読書感想文課題図書もそろっています。
リクエストのあった継続本も購入しました。

分類番号	書名	著者名	出版社	一言コメント
104 コ	その悩み、哲学者がすでに答えを出しています	小林 昌平	文響社	将来が不安…アリストテレスが解決！他
216 カ	地図と写真から見える！京の都 歴史を歩く！	————	西東社	京都7大重大事件の舞台を紹介！
290 セ	ポプラディアプラス 世界の国々 全5巻	————	ポプラ社	
335 ホ	誰かに教えたい「社名」の由来	本間 之英	講談社	オムロンは仁和寺の別名「御室」から、資生堂は「万物資生『易経』」から。社名の由来・エピソード満載
402 タ	ここに響く言葉	竹内 薫	悟空出版	
488 フ	ハトはなぜ首を振って歩くのか	藤田 祐樹	岩波書店 (科学ライブラリー)	「なぜ奈良公園に鹿がこんなに多いの？」「鹿のフンはどうなる？」など、3年生の疑問も解決！
489 ク	パンダ ネコをかぶった珍獣	倉持 浩		
489 ク	奈良鹿ものがたり	中村 文人	佼成出版社	
596 カ	たのしいおいしい京都ごはんとおやつ	甲斐みのり	朝日新聞出版	京都の食文化を月ごとに紹介！
686 キ	京都鉄道博物館のすべて	————	JCBパブリッシング	「旧二条駅舎を出入り口として移築！」他
782 ホ	速くなる走り方教室	堀籠佳宏	カンゼン	1週間で走り方が上達するトレーニング
800 ド	プチ革命 言葉の森を育てよう	ドリアン 助川	岩波書店	心のなかに、好きな言葉の木を！

『ヒマラヤに学校をつくる カネなしコネなしの僕と、見捨てられた子どもたちの挑戦』

吉岡 大祐 / 著

海外にあこがれた著者は、鍼灸師の資格を取り、滞在費の安さに惹かれネパールに渡ります。しかしそこで目にした世界は想像を絶していました。この本には、無料で針治療を縛り、支援を募りながらヒマラヤ小学校を開校した著者の、心の動きや悪戦苦闘の日々が描かれています。

『ハトはなぜ首を振って歩くのか』

藤田 裕樹 / 著

同じ鳥類でも、スズメはホッピングをし、ペンギンはヨチヨチ歩き、そしてハトは首を前に出してはびこつ込める何ともユニークな歩き方をします。その理由を、科学的にかつわかりやすく説明しています。ハトに愛おしさを感じるのでは…

『プチ革命 言葉の森を育てよう』

ドリアン 助川 / 著

生き甲斐を求め自分のために現状を変えようとする「プチ革命」。ありのままの自分を受け入れ、好きな分野の言葉の森を育てることで、それがいつか呼吸しだし、背中を押してくれる風が吹きだすと語られています。魅力的な人柄が感じられる作者からの応援メッセージです。

908 ゴ	5分後に意外な結末 ex エメラルドに輝く風景	学研プラス	借成社	6年生の陽菜子は受験生なのに家事を手伝い、私立中に通う兄は部活が忙しいからと何もみません。「塾通い」や「女らしさ」など、価値観を押し付ける母に、モヤモヤした感じをもっていますが口に出せない日々。そんなある日、不思議な女の子に出会います。
908 ゴ	5分後に意外な結末 ex オレンジ色に燃える呪文			
908 ゴ	5分後に意外な結末 ex チョコレート色のビターエンド			
908 ゴ	5分後に意外な結末 ex パラ色の、トゲのある人生			
913 カ	いいたいことがあります	魚住 直子	KADOKAWA	『鹿の王』の、その先を描いた命の物語
913 ウ	鹿の王 水底の橋	上橋 菜穂子	東京創元者	舞台は北海道の中学校。差出人不明のラブレターがきっかけで、幼なじみとの再会します。ささやかな日常の事件を解き明かしていく4つの物語。
913 カ	探偵は教室にいない	魚住 直子	フレーベル館	
913 サ	天地ダイアリー	ささき あり	ポプラ社	文化部長会…シオラマを壊したのは誰？運動部町会…施設利用の割り振り会議
913 サ	つくられた心	佐藤 まどか	小学館	
913 ヨ	部長会議はじまります	吉野万理子	朝日学生新聞社	ありふれた日常に潜む奇妙な出来事を、断家円紫師匠が推理する短編集！
913 ヨ	時速47メートルの疾	吉野万理子	講談社	
933 モ	トンネルの向こうに	マイケル・モーバーゴ	東京創元者	「ロボット工学三原則」テーマの作品集
B913 キ	空飛ぶ馬	北村 薫	早川書房	
B933 ア	われはロボット	アイザック・アシモフ	講談社	インドの少年がクイズ番組で全問正解！
B933 ス	ぼくと1ルピーの神様	ヴィカス・スワラップ		

『天地ダイアリー』 ささきあり / 著

中学入学時に引越をした広葉は、小学校の時のトラウマで、マスクが離せません。けれども、栽培委員になったことがきっかけで、少しずつ心が和らいでいきます。因みに、「天地返し」とは、耕地の表層と深層を入れ替え根を張りやすくすることです。人間関係や心の中にもあてはまりますね。

『つくられた心』 佐藤 まどか / 著

ロボットが普通に働く近未来が舞台。政府が「理想教育モデル校」を開校する際「見まもり係」としてアンドロイドを一人まぎれにさせる決定がなされます。6年生に入学したミカはそれが誰なのか気になる、友だちと捜そうとするのですが…

※ロボット三原則を知るには、『われはロボット』を！

『トンネルの向こうに』

マイケル・モーバーゴ / 著

第二次世界大戦中、トンネルに逃れた列車の中。疎開中の母子に見知らぬ男が、ある兵士の話を語ります。語られた内容は史実をもとにした物語です。英雄といわれた兵士が、ヒトラーを逃してやったことに葛藤する姿がよく描かれています。